

あ る 取 り 調 べ



(2015年/ 日本/ カラー/ 90分)

2015年6月13日(土)~6月26日(金)

新宿 K's cinema にてモーニングショー！！

連日10:30~

どんなに辛い人生でも生きていかなきゃ・・・

村橋 明郎 監督作品

「私を死刑にしてください」

鬱陶しい雨が降り続くある日、妻と息子を殺害した容疑で連行されて来た男の、それが最初の言葉だった。男は自分が殺した妻と息子のもとへ、すぐにでも行かせてれと必死に懇願する。そんな男を取り調べることになったベテラン刑事。彼もまた鬱病の妻を抱え、家庭崩壊の危機に直面していた。取り調べる側と取り調べられる側、立場は逆だが追い詰められていることでは同じだった。そんな二人が葛藤しつつ、狭い取調室の中で行き詰まるような時間が流れていく。そして明らかになってくる事件の真相とは？・・・。

取調室の中だけで繰り広げられる密室劇！！

佐藤 B作 中西 良太 齊藤陽一郎

西歩美 村田一晃 大迫右典 中田浄

製作 村橋明郎、脚本 中西良太、撮影 富田伸二、高橋正信、藤田朋則、照明 大町昌路、録音 関根光晶、中山寿範、美術 山下修侍、中村敬介、衣裳 高橋英治、メイク 花村枝美、制作助手 村橋菜保子、編集 吉澤朋輝、音楽 田尻光隆



佐藤B作

1949年、福島県福島市出身。早稲田大学中退後、劇団「東京ヴォードヴィルショー」を結成。現在も座長を務めている。その後、演劇活動だけにとどまらず、映画、テレビ、CMと幅広く活動が続けている。主な出演作は、テレビ『渡る世間は鬼ばかり』『警視庁心理捜査官、明日香シリーズ』、CM『小林製薬』、映画『育子からの手紙』『じんじん』など。



中西良太

1953年、兵庫県西脇市出身。1973年、ミスタースリムカンパニーに参加、数多くの舞台をこなす。1980年頃から、活動の場をテレビ、映画にも広げ多くの作品に出演。現在に至る。また1987年には、河西健司とコットンクラブプロデュースを結成。主な出演作は、テレビ『大激闘マッドポリス』『十津川警部シリーズ』『ちいさこべ』、映画『しあわせになろうね』『育子からの手紙』など。今回の映画では脚本も担当。



斉藤陽一郎

1970年、北海道札幌市出身。『教科書にはないッ!』以降、青山真治監督作品の常連出演者である。他の主な出演作は、『死刑台のエレベーター』『モンスター』『友だちと歩こう』など。



監督・村橋明郎

1954年、岐阜県関市出身。日大芸術学部映画学科卒業後、フリーの助監督を経て、フジテレビスペシャルドラマ『オレゴンから愛'87』で脚本デビュー。92年、朝日放送連続ドラマ『豆腐屋直次郎の裏の顔』で監督デビュー。以降、多くの脚本、監督作品を手がける。劇場映画作品としては、『CAB』96年、『しあわせになろうね』98年、『育子からの手紙』2010年、自主制作映画『BANK』2012年、などがある。